

## 二二六号 (平成二十三年七月号)

## 目次

箱根の近代化を進めた尊徳の精神 鈴木康弘……………	1
小田原の郷土史再発見 小田原の剣術 鏡信一刀流師範 十二人の顕彰碑と墓碑(下) 石井啓文……………	7
小田原藩浅田兄弟の敵討 「孝貞義鑑」散策(10) 鈴木 好……………	11
蘇我・宗我そして曾我への 一六〇〇年の覚え書(5) 市川清司……………	15
わたしの「終戦」 杉山潤一……………	19
有朋と古稀庵 平倉 正……………	20
旅のつれづれ俳句日記 剣持芳枝……………	22
会務報告(新入会者紹介)……………	22
史談再録(5) 刀工清水久義の墓 中野敬次郎……………	23
史跡巡り 報告(南町界隈) 田中 豊……………	24
史跡巡り 案内 (伊勢・松阪方面)……………	25
新会長あいさつ……………	25
落穂集……………	25
平成23年度 総会報告……………	26
特別賛助会員……………	28

## 二二七号 (平成二十三年十月号)

## 目次

小田原の再生に向けて 「早雲と尊徳に学ぶ」 露木順一……………	1
旅のつれづれ俳句日記 剣持芳枝……………	6
小田原の郷土史再発見 大久保家に御中間で仕官した 瀧口家の挑戦 石井啓文……………	7
蘇我・宗我そして曾我への 一六〇〇年の覚え書(6) 市川清司……………	10
小田原藩浅田兄弟の敵討 「孝貞義鑑」散策(11) 鈴木 好……………	14
親父の場所は空けてある 指物師 浜野盛之……………	18
「親父の場所は空けてある」 後日談 松島俊樹……………	21
史談雑記帳 小田原の「坂の上の雲」 関重忠の日本海海戦……………	23
史談再録(6) 橘地区の民話 竹見龍雄……………	24
懐かしい小田原風景 市川敬一……………	26
史跡巡り 案内 (成田方面・初詣の旅)……………	27
落穂集……………	27
特別賛助会員……………	28

## 二二八号 (平成二十四年一月号)

## 目次

箱根関所通関規定の特色 「諸家提出の「判鑑」改めについて」 大和田公一……………	1
穴部の話を聞いとくれ 中野家孝……………	8
旅のつれづれ俳句日記 剣持芳枝……………	12
小田原の郷土史再発見 平常無敵流剣道と創始者・ 山内甚五兵衛蓮真 石井啓文……………	13
治水の神 禹王(うおう)をたずねて中国を旅する 佐久間俊治……………	18
お伊勢参りそして松阪 山口隆夫……………	22
二二七号 雑記帳修正のお知らせ……………	24
松阪といえはば・和田金の肉 田中 豊……………	25
小田原史談雑記帳 曾我の郷 梅の事始め 伝承を深読みする 市川清司……………	26
史跡巡り 案内 (掛川・森町・二俣方面)……………	27
年頭にあたって 平倉 正……………	27
落穂集他……………	27
特別賛助会員……………	28

## 二二九号 (平成二十四年四月号)

## 目次

報徳の伝道者(1) 浅田勇次郎のこと 青木良一……………	1
小田原の郷土史再発見 鏡信一刀流林三代嘉蔵と職務・ 左官頭 石井啓文……………	8
小田原宿 山角町「水鳥屋(旅籠)」 中村静夫……………	13
小田原藩 浅田兄弟の敵討 「孝貞義鑑」散策(12) 鈴木 好……………	16
小田原大秘録 「巻一から巻三までの写本の読み下し文」 巻一の一 鳥居泰一郎……………	19
小野元会長追悼…鳥居泰一郎……………	23
成田山新勝寺初詣と 房総風土記の丘の旅 杉山虔一 山口隆夫……………	23
平成二四年度 総会・講演会のお知らせ……………	26
旅のつれづれ俳句日記 剣持芳枝……………	26
浜町史跡巡り案内・ 新会員紹介……………	27
落穂集……………	27
特別賛助会員……………	28

二三〇号(平成二十四年七月号)  
目次

谷崎潤一郎と佐藤春夫にまつわる人々 岸 達志……………1  
竹田長男さんの小田原・ 竹田長男さんに聞く……………5  
早川かめや旅館と谷崎先生 加藤孝子……………7  
小田原の郷土史再発見 嘉永小田原大地震と東海地震の津波 石井啓文……………8  
旅のつれづれ俳句日記 剣持芳枝……………12  
根府川関所と水島屋 ― 関所を越える話 ― 中村静夫……………13  
小田原藩 浅田兄弟の敵討 『孝貞義鑑』散策 (13) 鈴木 好……………14  
初代は小田原藩の御時計師 富澤雅夫……………18  
遠江方面史跡めぐり 河合多美江……………22  
史跡めぐり案内(比叡山・湖東三山) 江戸時代の小田原宿を訪ねて……………24  
平成二十四年度総会講演要旨 石井啓文……………25  
平成二十四年度総会報告……………26  
落穂集・特別賛助会員……………28

二三一号(平成二十四年十月号)  
目次

小田原宿と浮世絵 杉山博久……………1  
『貧しいコレクションから』 小田原大秘録 卷一から卷三までの読み下し文― 鳥居泰一郎……………6  
明治三十五年九月 『小田原大海嘯』と被害状況 平倉 正……………8  
小田原の郷土史再発見 老中・大久保忠真の人材抜擢と 川路聖謨 石井啓文……………12  
史談雑記帳 瓜生外吉海軍大将の胸像……………17  
小田原藩 浅田兄弟の敵討 『孝貞義鑑』散策 (14) 鈴木 好……………18  
じいさんは「関東大震災被害報告」の警察官 井上仁男……………22  
関東大震災被害報告 ① 震災の一般的な状況、皇族貴顕の警戒 皇族貴顕の警戒……………23  
旅のつれづれ俳句日記 剣持芳枝……………27  
初詣の御案内……………27  
落穂集・特別賛助会員……………28

二三二号(平成二十五年一月号)  
目次

初代は小田原藩の御料理番 ― 小田原駅前「ちんりう本店」― 小峯達司……………1  
北原白秋の童謡教育と小田原時代 竹村 忠孝……………5  
みみづく寺の白秋さん 千葉 恵美……………10  
小田原藩浅田兄弟の敵討 『孝貞義鑑』散策 (15) 鈴木 好……………11  
比叡山延暦寺・ 湖東三山史跡巡りの旅 隠岐 明重……………14  
小田原の郷土史再発見 北条氏の「小田原早川上水」と 諸大名の水道敷設 石井 啓文……………16  
小田原大秘録 ― 卷一から卷三までの読み下し文― 第三回 卷一の三 鳥居 泰一郎……………20  
思い出の映画にはどれも 映画館の記憶が染みついている 新年挨拶 平倉 正……………25  
松崎町方面史跡めぐりご案内 旅のつれづれ俳句日記 剣持 芳枝……………27  
落穂集・特別賛助会員……………28

二三三号(平成二十五年四月号)  
目次

「根府川関所日記書抜」の翻刻 下重 清……………1  
「文の会」古文書グループ 山口 克子……………7  
こゆるぎ座創世紀(上) 会報委員会……………8  
小田原の郷土史再発見 北條氏綱と「小田原の街づくり」 石井 啓文……………13  
ラフィンの思い出(上) 土方 壮三……………20  
小田原藩浅田兄弟の敵討 「孝貞義鑑散策」(16) 鈴木 好……………24  
高幡不動尊金剛寺と 川崎民家園の旅 河合 多美江……………28  
総会・講演会のお知らせ 平成二十五年 旅のつれづれ俳句日記 剣持 芳枝……………30  
史跡めぐり案内……………31  
事務局よりのお知らせ 落穂集……………31  
特別賛助会員 「史談会セミナー」 開講のお知らせ……………32

二三四号 (平成二十五年七月号)

目次

三代目辻村甚八郎と吉田島村(上)	藤平 初江	1
こゆるぎ座創世紀(下)	会報委員会	4
新会員紹介	土方 壮三	8
ラフィンの思い出(下)		9
小田原の郷土史再発見		
小田原の総鎮守・松原神社と 別当・玉瀧坊	石井 啓文	12
旅のつれづれ俳句日記	劍持 芳枝	16
小田原大秘録 第四回 卷二の一	鳥居 泰一郎	17
史談再録⑦		
最乗寺道了尊と辻村甚八郎	内田 清	20
第一回小田原史談会セミナー報告 及び第二回予告		21
伊豆の松崎町方面史跡巡り	河合 多美江	22
伊豆むかし話 餅売りのおばば		22
史跡めぐり案内(永平寺・一乗谷) 中村郷史跡巡り報告		24
平成二十五年度総会講演要旨	杉山 博久	25
平成二十五年度総会報告		26
特別賛助会員・落穂集		28

二三五号 (平成二十五年十月号)

「佐奈田与一」特集号

目次

美声を欲せんとすれば佐奈田飴	原 義照	1
鳶三代、高橋組	高橋 元治	5
平塚天徳寺と真田與一公	三浦 玄苗	10
初代佐奈田飴本舗のはなし	劍持 芳枝	12
佐奈田与一 体当たり取材顛末記		13
三代目辻村甚八郎と吉田島村(下)	藤平 初江	16
旅のつれづれ俳句日記	劍持 芳枝	20
小田原の街角写真今昔①	植田 士郎	21
小田原の郷土史再発見 町田村願成寺と 久野村神山権現社の創建秘話	石井 啓文	22
小田原大秘録 第五回 卷二の二	鳥居 泰一郎	26
小田原藩浅田兄弟の敵討 「孝貞義鑑散策」(17)	鈴木 好	28
初詣のご案内 (深大寺・江戸東京たてもの園)		31
特別賛助会員・落穂集		32

二三六号 (平成二十六年一月号)

目次

小田原蒲鉾の籠清です	石黒 駒士	1
小田原の郷土史再発見 江戸の老舗小田原屋と 北條氏直遺児伝承	石井 啓文	6
最乗寺道了尊の再生に尽くした 曾比屋三代目辻村甚八郎	内田 清	10
中村湾・中村潟そして「中村湖」	梅田 仙吉	13
小田原大秘録 第六回 卷二の三	鳥居 泰一郎	16
旅のつれづれ俳句日記	劍持 芳枝	19
小田原藩浅田兄弟の敵討 「孝貞義鑑散策」(18)	鈴木 好	20
追悼・市川清司さん 会長 平倉 正		23
みみづく園長一代記	千葉 恵美	24
小田原の街角写真今昔②	植田 士郎	26
史跡巡り案内		27
佐奈田与一余話		27
特別賛助会員・落穂集		28

二三七号 (平成二十六年四月号)

目次

狭山北条氏と菩提寺	今川 徳子	1
第五回史談会セミナー予告		5
大河ドラマ『八重の桜』と時代考証	門松 秀樹	6
小田原の郷土史再発見 老中大久保忠増夫人寿昌院と寿昌梅	石井 啓文	10
新会員紹介		14
小田原大秘録 第七回 卷二の四	鳥居 泰一郎	15
相模の豪族 中村氏一族の館跡を訪ねて	居原田 邦男	18
小田原藩浅田兄弟の敵討 「孝貞義鑑散策」(19)	鈴木 好	22
平成二十六年年度 総会・講演会お知らせ 史跡巡り案内		25
初詣「深大寺」と 「江戸東京たてもの園」を巡る	田中 豊	26
旅のつれづれ俳句日記	劍持 芳枝	27
特別賛助会員・落穂集		28

二三八号(平成二十六年七月号)

目次

近・現代を彩った女性たち  
― 関喜久子の軌跡―  
宇佐美ミサ子・・・1

旅のつれづれ俳句日記  
剣持 芳枝・・・6

中村湖を想定した  
下中の古道箱根路を探る  
榎本 保美・・・7

史跡巡り 早川から石橋を歩く・・・11  
早春の房総を訪ねる  
田口 鏡子・・・12

大久保家江戸屋敷の変遷(1)  
中村静夫・・・13

小田原藩浅田兄弟の敵討  
「孝貞義鑑散策」  
鈴木 好・・・19

史跡巡り案内 松代方面・・・21

小田原を去来した茶人達  
金子 清・・・22

父横井半三郎と母鎮のこと  
中村 恒子・・・24

一期に一度だけの日本  
―小田原に来たトルストイの娘―・・・26

第六回史談会セミナー予告・・・27

平成二十六年年度総会報告・・・28

新会員紹介・・・29

特別賛助会員・落穂集・・・30

二三九号(平成二十六年十月号)

目次

報徳の伝道者②  
安居院庄七のこと  
青木 良一・・・1

旅のつれづれ俳句日記  
剣持 芳枝・・・5

小田原の郷土史再発見  
贈答品・進上品等に見る  
北條氏の文化財  
石井 啓文・・・6

大久保家(小田原)  
江戸屋敷の変遷(下)  
中村 静夫・・・10

小田原の街角写真今昔③  
植田 士郎・・・13

斎藤緑雨の小田原療養生活と  
金澤タケのこと  
中條 利昭・・・14

小田原藩浅田兄弟の敵討  
「孝貞義鑑」散策(最終回)  
「孝貞義鑑」散策と私  
鈴木 好・・・18

小竹久成寺と三十番神堂  
米光 道子・・・22

新会員紹介・・・23

大塔家について 脇 松雄・・・24

「隠居」の大塔さん  
大塔ご夫妻の話を書く・・・25

初詣案内(池上本門寺他)  
第六回史談会セミナー予告  
落穂集・・・27

特別賛助会員・・・28

二百四十号(平成二十七年一月号)

目次

「片岡日記」の背景をさぐる  
星野 和子・・・1

旅のつれづれ俳句日記  
剣持 芳枝・・・5

「片岡日記」昭和編(一)  
片岡 永左衛門・・・6

第八回史談会セミナー予告・・・9

小田原の郷土史再発見  
江戸の遊郭「吉原」開設者  
庄司甚右衛門は小田原出身!  
石井 啓文・・・10

宮之前的山田呉服店(上)  
山田 影夫・・・14

小田原大秘録 第八回 巻三の一  
鳥居 泰一郎・・・18

新会員紹介・・・21

久所の始まり  
宮原 諄二・・・22

真田氏の城下町 松代の史跡巡り  
河合 多美江・・・26

川越方面史跡巡り案内・・・27

落穂集  
特別賛助会員・・・28

二百四十一号(平成二十七年四月号)

目次

小田原桐座について(一)  
― 由緒書の検討を中心に―  
荒河 純・・・1

史談再録⑩  
明治以後 小田原劇場物語(一)―桐座―  
石井 富之助・・・6

小田原の郷土史再発見  
飯山家文書に見る小田原の  
農民一家五代の物語  
石井 啓文・・・8

旅のつれづれ俳句日記  
剣持 芳枝・・・11

久所のむかし話  
宮原 諄二・・・12

「片岡日記」昭和編(二)  
片岡 永左衛門・・・16

宮之前的山田呉服店(下)  
山田 彰夫・・・17

小田原大秘録 第九回 巻三の二  
鳥居 泰一郎・・・20

初詣「池上本門寺」と  
「六義園・日本民芸館」  
田中 豊・・・23

聞き耳「倒判(さかさはん)」・・・25

小田原の街角写真今昔④  
植田 士郎・・・26

新会員紹介・・・27

平成二十七年年度総会・講演会お知らせ  
史跡巡り案内  
第九回史談会セミナー予告・・・28

特別賛助会員・落穂集・・・28

二百四十二号 (平成二十七年七月号)

目次

戦後七十年  
昭和世代の戦時体験  
小田原史談会理事：1

旅のつれづれ俳句日記  
剣持 芳枝：8

小田原桐座について(二)  
— 由緒書の検討を中心に—  
荒河 純：9

小田原の郷土史再発見  
「鴨宮駅創設」秘話と  
飯山子之太郎 石井 啓文：14

春の史跡巡り「川越」  
田中 豊：18

「片岡日記」昭和編(二二)  
片岡 永左衛門：19

小田原大秘録  
第十回 卷三の三(最終回)  
鳥居 泰一郎：22

新会員紹介：25

第十回史談会セミナー予告：27

特別賛助会員・落穂集：28

二百四十三号 (平成二十七年十月号)

目次

《講演録》  
大老堀田正俊刺殺の真相(上)  
下重 清：1

旅のつれづれ俳句日記  
剣持 芳枝：5

「花燃ゆ」の  
楯取素彦(小田村伊之助)と小田原  
石井 敬士：6

箱根神社境内に建つ吉田松陰の和歌碑  
直江 博子：10

五十嵐写真館二十年の記憶  
話し手 五十嵐 史郎さん  
：12

新会員紹介：17

小田原の郷土史再発見  
明治二年大久保家の寺院寄進と  
忠隣妾腹の子・上柳彦兵衛  
石井 啓文：18

小田原桐座について(三)  
— 由緒書の検討を中心に—  
荒河 純：22

「片岡日記」昭和編(四)  
片岡 永左衛門：26

小田原の街角写真今昔⑤  
植田 士郎：29

史談会セミナー報告及び予告：30

史跡巡り案内 別所温泉・塩田平方面  
小田原城の総構を歩く  
中條 利昭：31

特別賛助会員・落穂集：32

二百四十四号 (平成二十八年一月号)

目次

小田原十字町の教会と九萬象さんと  
青木良一：1

小田原の郷土史再発見  
北條氏綱継室の  
関白近衛尚通息女・北の藤  
石井 啓文：7

《講演録》  
大老堀田正俊刺殺の真相(下)  
下重 清：10

小田原桐座について(四)  
— 由緒書の検討を中心に—  
荒河 純：14

ひい爺さんは蓮正寺の組頭・接骨医  
— 医家津田家の一七〇年—  
津田 貞治：18

「片岡日記」昭和編(五)  
片岡 永左衛門：22

小田原の街角写真今昔⑥(最終回)  
植田 士郎：25

新春随想  
平倉 正：26

旅のつれづれ俳句日記  
剣持 芳枝：26

訃報 中野家孝さんへの弔辞  
平倉 正：6

新会員紹介：27

史跡巡り案内 房総方面  
史談会セミナー予告：27

特別賛助会員  
落穂集：28